

みんなく創設50周年記念特別展「日本の仮面——芸能と祭りの世界」関連

# 島と人と

2024年5月3日「金・祝」

13時30分—16時30分（13時開場）



映画会

# みんな

## People and Mendon in Iojima, Kagoshima

会場Ⅱ 国立民族学博物館 みんなくインテリジェントホール（講堂）

参加費Ⅱ 要展示観覧券（般 580円、特別展をご覧になる場合は一般 880円）※イベント参加費は不要

定員Ⅱ 350名 ※オンライン（ライブ配信）はありません。

申込Ⅱ 事前申込制（先着順）詳細は裏面とホームページをご覧ください。主催Ⅱ 国立民族学博物館



国立民族学博物館

関西から  
文化力  
POWER OF CULTURE



# 島と人と メンドン

People and Mendon in Iōjima, Kagoshima

九州の南、薩南諸島には古くから人びとが暮らす火山の島がある。この島の名は、薩摩硫黄島。現在は約120名の島民が生活している。薩摩硫黄島には400年以上踊り継がれてきた「八朔太鼓踊り」があり、島では重要なハレの場となっている。祭りの期間中には、ユネスコ無形文化遺産に登録された「メンドン」が登場する。この作品は、薩摩硫黄島における人の「営み」と「八朔太鼓踊り」を描いたドキュメンタリー映画である。

2024年/日本/日本語/120分/日本語字幕なし 監督:藤岡幹嗣

十数年にわたる鹿児島県三島村硫黄島での調査の成果である作品を上映し、八朔太鼓踊りを支えてきた人びとを招いて、島の人びとにとっての八朔太鼓踊りやメンドンの意味について考えます。

## プログラム

司会:福岡正太(国立民族学博物館 教授)

13:30——監督による解説(藤岡幹嗣)

13:40——上映開始

15:40——休憩(15分間)

15:55——座談会 藤岡幹嗣、徳田保、室之園晃徳、佐藤央隆、笹原亮二(国立民族学博物館 教授/特別展実行委員長)

16:30——終了

## 登壇者プロフィール

藤岡幹嗣(監督/立命館大学映像学部 教授)

フリーとして記録映像やドキュメンタリー作品、TV番組、表現映像の制作を続けている。近年は東南アジアや硫黄島の芸能の調査をおこなっている。地域や地元映像は何が出来るのかを研究。

徳田保(硫黄島八朔太鼓踊り保存会 会長)

三島村議会議員。硫黄島に生まれ、長年、八朔太鼓踊りに参加、鉦叩きなど中心的な役割をこなしてきた。現在は保存会長として、その振興や若い世代への継承に尽力している。

室之園晃徳(三島村教育長)

鹿児島県内の小学校教員、鹿児島市教育委員会学校教育課主任指導主事、大島教育事務所長、鹿児島市立田上小学校長を経て現職。全国一離島の学校数が多い鹿児島県で10年間離島教育に従事し、鹿児島県小学校長会長も務めた。

佐藤央隆(三島村教育委員会事務局)

硫黄島で育ち、長年、八朔太鼓踊りに踊り手として参加、メンドンにも加わってきた。メンドンの重要無形民俗文化財指定からユネスコ無形文化遺産代表一覧表の記載までを三島村職員として担当した。

## 申込について

事前申込制(先着順)での開催となります。

代表者を含め2名まで申込可能です。

### ●受付期間

2024年4月1日(月)10:00~4月30日(火)16:00

※定員になり次第受付終了 ※解説時に手話通訳が必要な方は、4月12日(金)までに申し込みたい、その旨をお知らせください。

●予約状況はイベント予約サイトでご確認ください。

●事前申込をされた方には、当日11:00から本館2階会場前にて展示観覧券を確認後、入場整理券を配布します。

●定員に満たない場合のみ当日参加を受け付けます。

## 申込方法

●イベント予約サイトからの申込

イベント予約サイト

<https://entry-reservation-event.minpaku.ac.jp/>



●電話での申込(次の必要事項をお知らせください。)

①イベント名 ②参加人数(代表者含め2名まで) ③氏名(漢字、フリガナ) ④連絡先(固定電話/携帯電話/メールアドレスいずれか) ※③、④は代表者のみ

[申込先]企画課博物館事業係イベント予約受付

Tel:06-6878-8210(10:00~16:00 土日祝除く)

## 特別展のご案内

みんなく創設50周年記念特別展

# 日本の仮面

## 芸能と祭りの世界

2024年3月28日(木)→6月11日(火)

- 会場:国立民族学博物館 特別展示館 ●開館時間:10時~17時(入館は16時30分まで)
  - 休館日:水曜日 ●観覧料:一般880円(600円)、大学生450円(250円)、高校生以下無料
- ご来館の際は当館ホームページで最新情報をご確認ください。



国立民族学博物館  
National Museum of Ethnology

●開館時間……… 10:00~17:00(入館は16:30まで)

●休館日……… 水曜日(水曜日が祝日の場合は直後の平日)

### 交通のご案内

●大阪モノレール…「万博記念公園駅」、「公園東口駅」下車徒歩約15分

●バス……… 阪急茨木市駅・JR茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約13分

●乗用車……… 万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分

※大学生・一般の方は万博記念公園各ゲートで、当館の観覧券をお買い求めください。

同園内を無料で通行できます。

※高校生以下の方、国立民族学博物館友会の会員の方は万博記念公園各ゲート有人窓口で、

みんなくへ行くことをお申し出いただき、通行証をお受け取りください。

※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入料が必要です。

●観覧料……… 一般580円/大学生250円/高校生以下無料

※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

〒565-8511

大阪府吹田市千里万博公園10番1号

企画課 博物館事業係

Tel:06-6878-8210 Fax:06-6878-8242

<https://www.minpaku.ac.jp/>

